


改善を促進するための「目で見える管理実践講座」

1. ネライ：効率的な生産体制の構築、工数低減と生産性の向上、そして品質の向上を図って終局的に原価低減を実現することのできる、生産管理体制の確立が求められています。これらの目標は製造現場の管理・監督者による、生産基盤の整備、管理システム、物的システムについての積極的な改革・改善活動の推進により始めて達成されます。

ここでは、改革・改善活動の基盤としての『目で見える管理』を導入・運用する手法について習得し、実際に展開の推進を図かります。

2. 対 象：『目で見える管理運動』を推進する管理職および推進リーダー

3. カリキュラム（研修日数：7日）

研修メニューに戻る場合は、左上のブラウザの戻り矢印をクリックしてください。

回	研修内容	研修方法
1日目	1. 目で見える管理の基本 <ul style="list-style-type: none"> 目で見える管理とは何か 目で見える管理の進め方 事例研究（他社事例紹介） 目で見える管理チェック項目と評価基準表（モデル）による仮点検 管理項目・評価基準の見直しと設定 自職場のチェックリスト、評価基準表による点検 次回の課題 	講義 グループ 討議 演習
2 ～ 3 日目	2. 日程・進度の目で見える管理 <ul style="list-style-type: none"> 日程計画・進捗管理・納期管理の進め方 同上の仕組みのポイント 同上の問題点と改善点の抽出 同上の改善案の作成 同上の道具立てと運用ルールの検討 次回の課題 	講義 グループ 討議 演習
	3. 品質の目で見える管理 <ul style="list-style-type: none"> 品質管理の進め方 同上の仕組みのポイント 同上の問題点と改善点の抽出 同上の改善案の作成 同上の道具立てと運用ルールの検討 次回の課題 	講義 グループ 討議 演習

4 5 7 日 目	<p>4. 設備・治工具の目で見える管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 設備・治工具管理の進め方 ・ 同上の仕組みのポイント ・ 同上の問題点と改善点の抽出 ・ 同上の改善案の作成 ・ 同上の道具立てと運用ルールの検討 ・ 次回の課題 	<p>講義 グループ^o 討議 演習</p>
	<p>5. 作業の目で見える管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 作業管理の進め方 ・ 同上の仕組みのポイント ・ 同上の問題点と改善点の抽出 ・ 同上の改善案の作成 ・ 同上の道具立てと運用ルールの検討 ・ 次回の課題 	<p>講義 グループ^o 討議 演習</p>
	<p>6. 現品の目で見える管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現品管理の進め方 ・ 同上の仕組みのポイント ・ 同上の問題点と改善点の抽出 ・ 同上の改善案の作成 ・ 同上の道具立てと運用ルールの検討 ・ 次回の課題 	<p>講義 グループ^o 討議 演習</p>
	<p>7. 改善目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 改善目標管理の進め方 ・ 同上の仕組みのポイント ・ 同上の問題点と改善点の抽出 ・ 同上の改善案の作成 ・ 同上の道具立てと運用ルールの検討 ・ 次回の課題 	<p>講義 グループ^o 討議 演習</p>